

事業所名

チャイルドハート飯塚

支援プログラム（児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問）

作成日

令和6年

10月

23日

法人（事業所）理念		人と心を大切に、愛のある療育をします。					
支援方針		子ども達の「発達の課題」や「つまずき」を「遊びと学習」でやりたい姿に近づく支援を行います。将来の目標や自立に向けて、スモールステップでより良い支援を行い、社会性を身に付けメンタル強化も図っていきます。					
営業時間		10時	0分から	19時	0分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	健康な心と体を育み、意思表示が困難である子ども達の発達の過程、特性を配慮し、小さなサインから心身の異変に気づき支援します。食事・睡眠・排せつ・着替え・身だしなみなど、基本的な生活リズムを身に付け、安全な生活を子ども自身で送れるよう練習を重ねます。					
	運動・感覚	正しい姿勢の保ち方を身に付け、運動機能・筋肉の向上を図ります。戸外に出て、公園などの遊具遊びの提供、バランスボールやサーキットトレーニング、鬼ごっこ遊びなどを通し筋力や手足の感覚を鍛えています。また、感覚過敏・鈍麻のある子にも合わせ、過ごしやすい環境調整を行いながら支援します。					
	認知・行動	視覚・聴覚・触覚などの感覚を使い認知機能を発達させます。粘土やスライム、楽器、時計などで学ぶ概念、田畑の土や育てた米や野菜、収穫、品種、大きさ、色、形や重さ、成長の違いなどを考えます。また虫や生き物の観察し、自然や生命の尊さ、儚さについてなど様々角度から体験し学びます。					
	言語コミュニケーション	言葉や様々なコミュニケーションを学び、文字や記号、ジェスチャーや絵カードなどを使い、相手の話を理解して自分の気持ちを言葉にできるよう経験を重ねる。意見や質問を言える場を作り、言語を表出する機会作りをします。					
	人間関係社会性	集団生活への参加の中で、沢山の方と触れ合い信頼関係を築き方を学びます。適切な行動を促す支援をし、お子様の様子観察を行い協調性や思いやりを育む、また、公共施設、市内巡り、買い物支援、介護施設への訪問など、人との関りや活動を通して、人間関係・社会性を身に付け、自立に向けた練習を実践的に学びます。					
家族支援		家族、兄弟に対して相談援助や養育力向上のための支援			移行支援	地域でのつながりから日常生活を送り、地域社会への参加・包摂に考え、成長し安心できる居場所があり仲間づくりに図っていく。また、入学・進学・就職時などの移行時における環境の変化に丁寧な支援を行う	
地域支援・地域連携		定期的な公共施設などを利用し、沢山の方との触れ合いを行いコミュニケーションスキルを身に付ける。また、社会のルールなどを学び社会性を身に付けます。			職員の質の向上	研修に積極的に参加し、持ち帰り事業所にて勉強会やミーティングを通じて、情報の共有をし職員のスキルアップを図っております。	
主な行事等		・運動 ・音楽療法 ・ヨガ教室 ・ビジョントレーニング ・言葉教室 ・マナー教室（SST協室） ・習字教室 ・誕生会 ・体育館 ・公共施設 ・福祉施設					